

事業番号	05 02 14	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ドクターヘリ運航事業			担当課	部局	健康福祉部	
					課・局・室	医療推進課	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	iryo@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり 4 医療施策の充実		実施期間	H17 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	県土が広大で山間地域の多い本県では、全県をカバーする広域救急搬送体制の確保のため、ドクターヘリの運航が効果的であり、高度な救命処置を早期に開始することにより、救急患者の救命率の向上及び後遺症の軽減を図る。																																				
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ・基地病院を、佐久総合病院佐久医療センター(佐久市)、信州大学医学部附属病院(松本市)とする2機体制で運用 ・平成26年度は、出動件数が945件と平成25年度に続き900件を超えており、一方で、要請の重複による対応不能事案の割合は2.2%と成果が上がっている。 																																				
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)		【左記の説明、根拠法令等】 救急医療用ヘリコプターを用いた救急医療の確保に関する特別措置法 救急医療対策事業実施要綱、医療提供体制推進事業補助金交付要綱																																		
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)																																				
	要請の重複による対応不能事案の割合 5.7%以下(要請の重複による対応不能事案数/全要請数):1機体制の下の実績以下を目標とする。																																				
	② 事業内容 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28事業実績</th> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドクターヘリの運航</td> <td>補助</td> <td>ドクターヘリの運航に要する経費に対して助成</td> <td>436,382</td> <td>436,382</td> <td>498,562</td> </tr> <tr> <td>電波利用料負担金</td> <td>直接</td> <td>ドクターヘリの運航に係る無線局の電波利用料</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>無線局再免許申請料等</td> <td>直接</td> <td>ドクターヘリの運航に係る無線局再免許申請手数料(免許有効期間:5年)</td> <td>14</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>436,411</td> <td>436,397</td> <td>498,577</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29	(当初)	(決算)	(当初)	ドクターヘリの運航	補助	ドクターヘリの運航に要する経費に対して助成	436,382	436,382	498,562	電波利用料負担金	直接	ドクターヘリの運航に係る無線局の電波利用料	15	15	15	無線局再免許申請料等	直接	ドクターヘリの運航に係る無線局再免許申請手数料(免許有効期間:5年)	14	0	0	合計			436,411	436,397
項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29																																
			(当初)	(決算)	(当初)																																
ドクターヘリの運航	補助	ドクターヘリの運航に要する経費に対して助成	436,382	436,382	498,562																																
電波利用料負担金	直接	ドクターヘリの運航に係る無線局の電波利用料	15	15	15																																
無線局再免許申請料等	直接	ドクターヘリの運航に係る無線局再免許申請手数料(免許有効期間:5年)	14	0	0																																
合計			436,411	436,397	498,577																																
事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況																																
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標																									
		当初予算	434,797	436,411	498,577				目標	成果	達成状況																										
		補正予算							要請の重複による 対応不能事案の割合	2.2%	2.9%		5.7%	2.9%	達成	5.7%																					
		合計(A)	434,797	436,411	498,577																																
	Aの財源	一般財源	217,407	218,221	249,297																																
		県債																																			
		国庫支出金	217,390	218,190	249,280																																
		その他	0	0	0																																
	決算額(B)	434,797	436,397																																		
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30																																	
	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374																																	
概算事業費(B(A)+C)	437,280	438,771	500,951																																		

目標に対する成果の状況	要請の重複による対応不能案件の割合については、平成23年度中に2機目を導入し、2機が連携することで、平成24年度以降毎年度目標を達成している。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 救急医療の確保のためドクターヘリは需要であり、一定の成果を挙げていることから、引き続きドクターヘリの円滑な運航を図っていく。
--------------------	---